

米子市立明道小学校

～明るく過ごしやすい明道小学校を作るために～



「エコキャップ収集運動」をしました。ペットボトルキャップがたくさん集まれば、ワクチンを買うことができると知り、キャップいくつ分で1つのワクチンが買えるのかを調べました。キャップが400個集まれば、ポリオワクチン1本分を買うことができるそうです。調べたことをまとめてポスターにしたり、集まったキャップの量を毎月数え、放送で知らせたりしました。



明道小校区のおじいさん、おばあさんに向けて、敬老の日の手紙を書きました。「私は、算数の学習を頑張っています」「僕は、友達と○○をするのが楽しいです」など、自分たちの学校での様子を伝えると共に、おじいさん、おばあさんがいつも見守っていてくださっていることに感謝の気持ちを示しました。これからも、元気で健康に過ごしてほしいという願いを込め、丁寧な字で一生懸命書きました。



学校に落書きがあることに気付き、グリーン環境栽培委員会と協力し、学校の落書きを探しました。「どんな場所にあるのか」「どんな言葉や絵がかかっているのか」「どうして落書きをしてしまうのか」「落書きを見た人はどんな気持ちになるのか」など、落書きについての課題をしっかりと考えました。そして、落書きをなくすために、放送してみんなに知らせることや、ポスターを作るなどの手立てを考えました。

赤い羽根共同募金を行いました。集まったお金が何に使われるのかを調べ、目的がみんなに伝わるよう、放送で呼びかけました。また、玄関に立って「募金をよろしくお願ひします」と呼びかけるだけでなく、各教室まで行って呼びかけることで、全員の意識を高めることができました。

